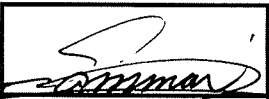


デイリーレポート

船長署名 

船 名	大 島 丸		情報発信日時	2024 年 7 月 10 日 12 時 00 分			
現在位置	航海中	時 分 概位					
		<Lat. - N/S Long. - E/W>					
	停泊中	時 分 概位					
		<Lat. - N/S Long. - E/W>					
	錨泊中	時 分 概位					
		<Lat. - N/S Long. - E/W>					
観測中	12 時 0 分 概位		吐噶喇群島 宝島沖				
	<Lat. 29 - 07.2 N/S Long. 129 - 18.8 E/W>						
本船状況 気象海象	針路： 適宜 度		船速： 適宜 kt		天候： c		
	風向： SSW		風速： 12.2 m/s		視界： 7 浬		
	波高： 1.2 m		風浪階級： 4		うねり階級： 3		
乗船者 状況	乗組員	現在員： 19 名		健康状態： 良好 不良			
		摘要：					
	生徒	現在員： 13 名		健康状態： 良好 不良			
		摘要：					
	指導教官	現在員： 2 名		健康状態： 良好 不良			
		摘要：					
	支援員	現在員： 1 名		健康状態： 良好 不良			
		摘要：					
○本船動静							
07月09日15時55分 鹿児島港谷山2区東ふ頭岸壁出港							
07月10日05時20分 生物調査実習海域（宝島沖）着							
07月10日05時25分～07月10日07時35分 魚群探知機による事前調査実施							
07月10日09時15分～07月10日11時42分 生物調査実習(底釣り実習)実施							
○避航・避難理由							
Nil							
【学校側コメント】							
昨日は予定通り16時に鹿児島港を出港。生物調査海域は吐噶喇群島の宝島周辺です。鹿児島湾を出る頃から南寄りの風がやや強く、風速は7～8m/sほどに。波の高さはそれほどでもなく、船の動揺は少ないのですが、やはり船に弱い生徒にはつらいものであります。そんな中でも、鹿児島水族館のスタッフの方の講義には熱心に耳を傾けて、探求系の生徒らしく興味深く学び取ろうとする姿勢が見受けられました。質問等は多岐にわたっていたようで、通常は21時に行う生徒巡検が21時25分になってしまいました。明日は楽しみにしている底釣りによる生物調査です。果たしてどんな魚種が上がってくるのでしょうか。朝になり05時過ぎ調査海域の宝島沖に到着しました。この海域での生物調査は初めてになります。船長は、事前調査として周辺の水深測定と魚の反応を調べるため魚群探知機で探ります。この時は全速力で航走するのではなく、測定精度を上げるため速力を減じ航行します。減速すれば船体動揺も減少します。それもあってか朝食はほぼ全員が食べていました。							
08時30分、生物調査の準備開始、そして09時に調査を開始しました。午前中の釣果は今一つでしたが、それでも本船に搭載している活魚水槽に入れることが出来た魚は3匹、魚種はアオダイとサクラダイです。釣れた魚が無事に蘇生してくれることを祈りつつ、午後の調査が間もなく開始されます。							